

令和8年度使用教科書の採択結果及び採択理由一覧

学校名：

附属高等学校平野校舎

令和8年4月1日 現在

科目名	発行者の略称	調査・研究の上、選定した理由
現代の国語	東書	新学習指導要領の趣旨をふまえ、深い学びのために必要な基礎・基本事項の習得にも適しており、本校の目指す学校像・カリキュラムポリシーおよび生徒の実態に最も適していると判断した。幅広いテーマの評論文が網羅され、読み比べに適した関連教材などが充実していることも評価できる。
言語文化	東書	新学習指導要領の趣旨をふまえ、古文・漢文・近現代文を往還して言語文化を理解するのに適切な教材選択や配置がなされている。基礎・基本事項の習得にも適しており、本校の目指す学校像・カリキュラムポリシーおよび生徒の実態に最も適していると判断した。資料編もQRコンテンツなどを使用して充実していることも評価できる。
論理国語	大修館	新学習指導要領の趣旨をふまえ、多様なテーマの教材が適切に配置されており、本校のカリキュラムポリシーおよび生徒の実態に適していると判断した。収録教材数も適当で、文章を理解するために必要な基礎・基本が身につけられる教材の選定・配列となっている。新しい大学入試への対応教材も評価できる。
文学国語	筑摩	新学習指導要領の趣旨をふまえた資質・能力の育成が意識されており、各単元の学習目標が明示されている。収録されている教材も豊富で、特定の分野に偏らない教材構成は、本校のカリキュラムポリシーに合っていると判断した。
古典探究	数研	新学習指導要領の趣旨をふまえ、伝統的な言語文化に対する理解を深めることに適した教材選定となっている。文法等の重要事項の解説をまとめたコラムも充実し、写真や図版などの資料も豊富に掲載されていることも評価できる。漢文編と分冊になっていることも使用しやすいと判断した。
古典探究	数研	新学習指導要領の趣旨をふまえ、漢文の基礎・基本を習得しながら学習を深化させるための教材選定となっている。二次元コードを通じて教材の理解を深めることができる「学習用コンテンツ」が多数用意されていることも評価できる。1年次に学習した言語文化との系統性の観点からも、最もふさわしいと判断した。
歴史総合	実教	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジュアル資料が豊富で、記述の量も適切である。 ・地図資料も多く、当時の世界規模での動きの理解が得られる。 ・単元ごとに探究用のページがあり、生徒の主体的な学習活動に活用できる。
地理探究	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・自然地理・人文地理ともに詳しい解説がなされており、写真やグラフ、データも豊富に掲載されている。 ・用語解説が充実しており、統計資料は最新のものを活用している。
地図	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・構成が見やすく、気候や農業、工業、食文化、環境問題に至るまで丁寧に表現されている。 ・分かりやすい都市図や鳥瞰図も付属されており、地理情報システムについても触れられている。
地理総合	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・図や写真が豊富で、視覚的に理解しやすい構成になっている。 ・各単元の学習課題が明確で、学習のポイントがわかりやすい。
日本史探究	山川	<ul style="list-style-type: none"> ・細かい歴史事象まで網羅している。 ・必ずしも最新の研究を反映しているとは限らないが、安定した記述である。 ・各ページごとに問いが設定されており、生徒に考えさせることができる構造である。
世界史探究	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・史資料の記載が多く、生徒の興味・関心を深めることができる。 ・一国の歴史だけでなく、各年代の世界を俯瞰的に理解できる内容である。
公共	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心がわくように単元構成が練られ、その内容は、丁寧かつ詳細にまとめられている。 ・生徒が現代の諸課題について考えることができるテーマが単元ごとに設定されている。
政治・経済	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・「公共」の学習からスムーズに接続できる記述である。 ・豊富な注とコラム類で理解を深めることができる。 ・ビジュアルな導入で興味・関心を高められる内容であり、最新の社会情勢もしっかりおさえられる。 ・問いを活かした単元構成で考察を深めることができる。

倫理	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・難解な用語についても、高校生に理解しやすい平易な言葉で説明されている。 ・思想の流れがわかりやすい編集となっている。 ・〔Point〕欄があり、生徒の学習・理解をさらに深める工夫がある。 ・掲載されている人物や用語は必要十分で注も詳しく、適切な質と量である。 ・思想分野だけでなく現代の諸課題についても、フェアトレードや自然の権利訴訟など、一歩踏み込んだトピックが掲載されている。
数学Ⅰ	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学A	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学Ⅱ	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学B	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学Ⅲ	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
数学C	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学の核(コア)となる内容をまとめた「コア編」と、コア編で学んだ基礎的な内容から自然な着想で思考力・判断力・表現力などの数学的思考を磨く「探究編」に分かれており、それらの行き来がしやすいような構成になっている。 ・デジタルコンテンツも豊富に準備されており、傍用問題集とともに管理しやすく生徒が飽きない工夫がされている。
物理基礎	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・物理法則や諸概念をの説明が簡潔で理解しやすく、自然現象から法則性を発見する過程について学べるよう、ていねいに展開されているため、生徒が科学的な見方・考え方を身に付けるのに適している。 ・初学者が疑問を抱いて躓きやすいポイントから高度な内容まで、幅広い内容に対応できる。
物理	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の物理基礎の範囲を含めて分野ごとに再編集した総合版が、生徒の学習上、使用しやすい。どのページにおいても記述が過不足なく適切である。 ・初学者が疑問を抱いて躓きやすいポイントがQ&Aというコーナーにまとめられており、要点が端的に説明されている。
化学基礎	第一	<ul style="list-style-type: none"> ・節の初めに記載されている問いかけに対して紙面上で解答が掲載されていたり、各頁の端にインデックスが掲載されていたりするなど、生徒が自主的に学習するために工夫されている。 ・参考や発展の内容が豊富であり、化学を本質的に理解しようとする生徒に十分に役立つ。化学史や、CODなどの掲載もあって、化学に興味を持たせ、理解させるのに効果的である。
生物	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な部分から発展的な内容まで幅広く対応している。 ・図表が見やすく、内容が充実しており、生徒が主体的に学習に取り組むために適している。
地学基礎	実教	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の学習内容、基本的な部分から「地学」につながる内容まで幅広く対応している。 ・図表が見やすく、内容が充実しており、生徒が主体的に学習に取り組むために適している。

保健体育	大修館	<ul style="list-style-type: none"> ・内容全体がコンパクトにまとめている。 ・写真やイラストがあり、見やすい。 ・スポーツ文化やスポーツライフに関する記述が充実している。
音楽Ⅰ	友社	<ul style="list-style-type: none"> ・掲載曲が多様で、どの分野にも対応でき授業を行いやすい。 ・グループ活動のための題材が豊富であり、主体的に学習させられる。
美術Ⅰ	日文	<ul style="list-style-type: none"> ・図版の大きさや、見出し、説明文など、読みやすくわかりやすい。 ・技法や美術作品等の資料が豊富である。 ・美術について、より専門的に知りたいという生徒にも適した内容である。
書道Ⅰ	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の古典が、比較しやすいように配置されており、各古典の書風の違いがわかりやすい。 ・書の表現の特徴を表す語彙が豊富で、主体的に生徒が作品鑑賞した制作を行えるように工夫されている。
英語コミュニケーションⅠ	桐原	<ul style="list-style-type: none"> ・物語文や、生徒の意見を引き出す問題提起型の題材など、生徒の心と頭を刺激する題材が使われており、自己表現活動に発展させやすい構成になっている。 ・記事・メール・SNS投稿・論文・ニュース原稿等、様々なタイプのテキストを読み、目的に応じて必要な情報を読み取る力を養うことができ、ひいては大学入試の読解対策にもなっている。 ・自己表現活動の場が身近に設定されており、実際のコミュニケーションの場で自分の言葉で表現する力を育成することができる。
英語コミュニケーションⅡ	桐原	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発達段階に合わせた、学術的かつ興味深い題材が掲載されており、導入から本文読解で英語を用いて無理なく知見を養い、リテリング活動、自己表現活動へとスムーズに授業を展開させることができる。 ・様々な言語活動ができるよう各ページにもタスクが設定されており、生徒を飽きさせずにメリハリのある構成になっている。 ・授業ではあまり触れられない文法事項を、副教材でしっかりカバーできるようになっており、反復演習により実力を養うことができる。
英語コミュニケーションⅢ	桐原	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入試にも対応できる、多岐にわたった領域の時事的な題材が使われている。 ・リスニングで導入、リーディングで要約・発展理解、スピーキングで自分の意見を表現しライティングに繋げる、という一連の流れで、バランスよく4技能を鍛えながら大学入試の対策にもなり、生徒を飽きさせず満足させる構成となっている。 ・準拠教材でさらに同一分野の類似の語彙や背景知識を増やし、また文法力をつけることで、応用力を養えるようになっている。
論理・表現Ⅰ	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・文法を中心軸として構成されており、各課ともモデルパッケージが充実している。 ・学んだ文法や表現を使って、文を書いたり話したりする活動が充実している。 ・言語活動において、理由や根拠を意識した発信・受信能力を養うことができる。 ・準拠教材の文法書の情報が豊富であり、教科書の理解を助ける。
論理・表現Ⅱ	数研	<ul style="list-style-type: none"> ・論理・表現Ⅰからの継続使用であり、慣れ親しんだ構成で効率よく4技能を伸ばすことができる。 ・場面設定が多彩で、実用的な文章に触れることができ、共通テスト対策ができるようになっている。 ・教科書の付録ページや準拠教材が秀逸で、リーディング・ライティングのコツや文法をしっかりと定着させることができ、教科書との往復で既習内容を使った表現活動をうまく引き出せるようになっている。
論理・表現Ⅲ	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度も使用しているので生徒も違和感なく取り組むことができる。 ・日常的・社会的な話題を使った文章が多くあり、自分の意見を論理的に説明する力を伸ばすことができる。 ・表や時事問題を使った文章が多くあり、最近大学入試で多く出題されている問題形式に慣れることができる。
家庭基礎	大修館	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の並びが工夫されており授業を行いやすい。 ・最新の資料が豊富である。
情報Ⅰ	東書	<p>大学入学共通テスト「情報」のサンプル問題の出題傾向の対応や補助教材が優れている。また、従来、学習事項の共通性や漏れが少ないことを重視することで生徒の進路の多様性や学習レベルに応じた授業が展開できる点で優れている。</p>